平成 2 7 年 5 月 2 5 日

第 2 回 瑞浪市議会定例会会議録（第 1 号）

議 事 日 程 (第 1 号)

平成27年 5 月25日 (月曜日) 午前 9 時 開議

日程第 1 諸般の報告

- 1 提出議案の受理報告
- 2 説明員の報告
- 3 報第 3 号 専決処分の報告について (平成26年度専第10号 平成26年度瑞浪市一般会計補正予算 (第 8 号))
- 4 報第 4 号 専決処分の報告について (平成26年度専第11号 平成26年度瑞浪中央土地区画整理事業特別会計補正予算 (第 3 号))
- 5 報第 5 号 専決処分の報告について (平成26年度専第12号 工事請負変更契約の締結について)
- 6 報第 6 号 専決処分の報告について (平成26年度専第13号 権利の放棄について)
- 7 報第 7 号 専決処分の報告について (平成26年度専第14号 権利の放棄について)
- 8 報第 8 号 専決処分の報告について (平成27年度専第 2 号 和解及び損害賠償の額を定めることについて)
- 9 報第 9 号 平成26年度瑞浪市一般会計繰越明許費繰越計算書の報告について
- 10 報第10号 平成26年度瑞浪市駐車場事業特別会計繰越明許費繰越計算書の報告について
- 11 報第11号 平成26年度瑞浪市水道事業会計予算繰越の報告について
- 12 報第12号 出資法人の経営状況説明書の提出について

日程第 2 会議録署名議員の指名

日程第 3 会期の決定

日程第 4 承第 2 号 専決処分の承認について (平成26年度専第15号 瑞浪市税条例等の一部を改正する条例の制定について)

日程第 5 承第 3 号 専決処分の承認について (平成26年度専第16号 瑞浪市都市計画税条例の一部を改正する条例の制定について)

日程第 6 承第 4 号 専決処分の承認について (平成27年度専第 1 号 平成27年度瑞浪市一般会計補正予算 (第 1 号))

日程第 7 議第41号 瑞浪市税条例の一部を改正する条例の制定について

日程第 8 議第42号 瑞浪市個人情報保護条例の一部を改正する条例の制定について

日程第 9 議第43号 瑞浪市地域交流センターの設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例の制定について

日程第10 議第44号 東濃西部広域行政事務組合の共同処理する事務の変更及び東濃西部広域行政

事務組合規約の変更について

- 日程第11 議第45号 市道路線の廃止について
- 日程第12 議第46号 市道路線の認定について
- 日程第13 議第47号 工事請負契約の締結について
- 日程第14 議第48号 財産の取得について
- 日程第15 議第49号 人権擁護委員の候補者の推薦につき意見を求めることについて
- 日程第16 議第50号 平成27年度瑞浪市一般会計補正予算（第2号）
- 日程第17 発議第3号 地方単独事業に係る国民健康保険の減額調整措置の見直しを求める意見書の提出について

本日の会議に付した事件

第1 諸般の報告

- 1 提出議案の受理報告
- 2 説明員の報告
- 3 報第3号 専決処分の報告について（平成26年度専第10号 平成26年度瑞浪市一般会計補正予算（第8号））
- 4 報第4号 専決処分の報告について（平成26年度専第11号 平成26年度瑞浪中央土地区画整理事業特別会計補正予算（第3号））
- 5 報第5号 専決処分の報告について（平成26年度専第12号 工事請負変更契約の締結について）
- 6 報第6号 専決処分の報告について（平成26年度専第13号 権利の放棄について）
- 7 報第7号 専決処分の報告について（平成26年度専第14号 権利の放棄について）
- 8 報第8号 専決処分の報告について（平成27年度専第2号 和解及び損害賠償の額を定めることについて）
- 9 報第9号 平成26年度瑞浪市一般会計繰越明許費繰越計算書の報告について
- 10 報第10号 平成26年度瑞浪市駐車場事業特別会計繰越明許費繰越計算書の報告について
- 11 報第11号 平成26年度瑞浪市水道事業会計予算繰越の報告について
- 12 報第12号 出資法人の経営状況説明書の提出について

第2 会議録署名議員の指名

第3 会期の決定

- 第4 承第2号 専決処分の承認について（平成26年度専第15号 瑞浪市税条例等の一部を改正する条例の制定について）

- 第5 承第3号 専決処分の承認について（平成26年度専第16号 瑞浪市都市計画税条例の一部を改正する条例の制定について）
- 第6 承第4号 専決処分の承認について（平成27年度専第1号 平成27年度瑞浪市一般会計補正予算（第1号））
- 第7 議第41号 瑞浪市税条例の一部を改正する条例の制定について
- 第8 議第42号 瑞浪市個人情報保護条例の一部を改正する条例の制定について
- 第9 議第43号 瑞浪市地域交流センターの設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例の制定について
- 第10 議第44号 東濃西部広域行政事務組合の共同処理する事務の変更及び東濃西部広域行政事務組合規約の変更について
- 第11 議第45号 市道路線の廃止について
- 第12 議第46号 市道路線の認定について
- 第13 議第47号 工事請負契約の締結について
- 第14 議第48号 財産の取得について
- 第15 議第49号 人権擁護委員の候補者の推薦につき意見を求めることについて
- 第16 議第50号 平成27年度瑞浪市一般会計補正予算（第2号）
- 第17 発議第3号 地方単独事業に係る国民健康保険の減額調整措置の見直しを求める意見書の提出について

出席議員（16名）

1番	樋田 翔太	2番	小川 祐輝
3番	渡邊 康弘	4番	大久保 京子
5番	小木曾 光佐子	6番	成瀬 徳夫
7番	榛葉 利広	8番	熊谷 隆男
9番	石川 文俊	10番	加藤 輔之
11番	大島 正弘	12番	水野 和昭
13番	熊澤 清和	14番	舘林 辰郎
15番	柴田 増三	16番	成重 隆志

欠席議員（なし）

説明のため出席した者の職、氏名

市 長	水野 光二	副 市 長	勝 康弘
総 務 部 長	水野 正	まちづくり推進部長	加藤 誠二
民 生 部 長	伊藤 明芳	民生部次長	正村 京司

経 済 部 長	成 瀬 篤	経 済 部 次 長	棚 橋 武 己
建 設 部 長	石 田 智 久	建 設 部 次 長	大 山 一 男
会 計 管 理 者	渡 邊 俊 美	消 防 長	小 倉 秀 亀
総 務 課 長	正 村 和 英	秘 書 課 長	正 木 英 二
教 育 長	平 林 道 博	教 育 委 員 会 事 務 局 長	伊 藤 正 徳
教 育 委 員 会 事 務 局 次 長	藤 井 雅 明	企 画 政 策 課 長	小 栗 英 雄
税 務 課 長	宮 本 朗 光	市 民 課 長	小 木 曾 松 枝
市 民 協 働 課 長	鈴 木 創 造	生 活 安 全 課 長	北 山 卓 見
高 齢 福 祉 課 長	南 波 昇	保 険 年 金 課 長	伊 藤 和 久
健 康 づ くり 課 長	成 瀬 良 美	農 林 課 長	景 山 博 之
商 工 課 長	林 恵 治	窯 業 技 術 研 究 所 所 長	加 藤 正 夫
環 境 課 長	市 川 靖 則	ク リ ー ン セ ン タ ー 所 長	小 川 恭 司
土 木 課 長	木 村 伸 哉	都 市 計 画 課 長	渡 辺 芳 夫
浄 化 セ ン タ ー 所 長	山 内 雅 彦	教 育 総 務 課 長	酒 井 浩 二
社 会 教 育 課 長	柴 田 宏	ス ポ ー ツ 文 化 課 長	工 藤 将 哉
選 挙 管 理 委 員 会 書 記 長 補 佐	日 比 野 茂 雄	消 防 総 務 課 長	足 立 博 隆
警 防 課 長	足 立 憲 二	予 防 課 長	鶉 飼 豊 輝
消 防 署 長	大 津 英 夫		

職務のため出席した事務局職員

議 会 事 務 局 長	可 知 勝 宏	事 務 局 総 務 課 長	奥 村 勝 彦
書 記	加 藤 百 合 子	書 記	奥 村 香 織

○議長（熊谷隆男君）

皆さん、おはようございます。

すっかり初夏のような陽気になりましたけども、まだまだ朝晩は涼しいですし、日中は暖かいということで、体調にはくれぐれも気をつけていただいて、定例会、頑張りたいと思いますので、ご協力よろしくお願いいいたします。

着座して進めます。

本日、報道機関から写真撮影の申し出がありましたので、これを許可します。

それでは、ただ今から平成27年第2回瑞浪市議会定例会を開会いたします。

これより、本日の会議を開きます。

ここで、市長の挨拶をお願いいいたします。

市長 水野光二君。

○市長（水野光二君）

皆さん、おはようございます。

本日は、平成27年第2回瑞浪市議会定例会を開会いたしましたところ、議員の皆さんにおかれましては全員ご出席を賜りまして、まことにありがとうございます。

また、昨日はついにと言いますか、我々の25年間の悲願でございました瑞浪恵那道路の事業化決定を受けましての通常総会ということでございまして、700人を超える多くの恵那市、瑞浪市民の皆さん、地域の方にご出席いただきまして、我々の事業化を祝う総会並びに、次の大きな課題は早期完成という、次のさらなるテーマに向けての、ある面では決起大会的な定期総会になったわけでございますけれども、本当に長い間の要望活動でございましたけれども、やっぱり改めて思うことは、要望はやはりすぐにはかなわないにしても、長年あきらめないで続ければやっぱりかなうものだなということを改めて認識したわけでございますけれども、瑞浪恵那道路だけではなく、様々な要望活動を国、県に今、市はしておるわけでございますけれども、他の要望に関しましてもあきらめず、しっかり地域の思いを込めながら、要望活動を続けていかないかんなど、いけば大きな成果に結びつくんだなということを改めて思ったわけでございます。

しかし、これから完成までが、また大変な活動になるかと思えます。全国の、やはり事業化されている箇所との競争にもなってくるわけでございますので、やっぱり地方創生を実現するためにも、この瑞浪恵那道路の完成というのはなくてはならない大きな手段でございますので、しっかり実現に向けてこれからも取り組んでいきたい。議会の皆さんにおかれましても、さらなるご理解とご支援を賜りたいと思いますので、よろしくお願いいいたします。

それでは、本定例会に上程させていただいております議案でございますが、承認案件3件、条例案件3件、その他の案件5件、人事案件1件、予算案件1件、合計13件でございます。

慎重審議の上、ご議決を賜りますことをお願い申し上げまして、私の挨拶とさせていただきます。大変お世話になりますけれども、よろしくお願いいいたします。

○議長（熊谷隆男君）

ありがとうございました。

本日の日程につきましては、お手元に配付してあります議事日程のとおりでございます。

○議長（熊谷隆男君）

日程第1、諸般の報告を行います。

1、提出議案の受理報告、2、説明員の報告、3、報第3号 専決処分の報告について（平成26年度専第10号 平成26年度瑞浪市一般会計補正予算（第8号））から、12、報第12号 出資法人の経営状況説明書の提出につきましては、お手元に配付してあります報告のとおりでございます。

以上で、諸般の報告を終わります。

○議長（熊谷隆男君）

次に、日程第2、会議録署名議員の指名を行います。

本日の会議録署名議員は、議長において3番 渡邊康弘君と、4番 大久保京子君の2名を指名いたします。

○議長（熊谷隆男君）

次に、日程第3、会期の決定を議題といたします。

お諮りします。

本定例会の会期は、本日から6月22日までの29日間にいたしたいと思えます。

ご異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

異議なしと認めます。

したがって、本定例会の会期は、本日から6月22日までの29日間に決定しました。

なお、会期中の会議等につきましては、お手元に配付してあります会期日程表に基づいて開催しますので、よろしく願います。

○議長（熊谷隆男君）

次に、日程第4、承第2号 専決処分の承認について（平成26年度専第15号 瑞浪市税条例等の一部を改正する条例の制定について）から、日程第6、承第4号 専決処分の承認について（平成27年度専第1号 平成27年度瑞浪市一般会計補正予算（第1号））までの3議案を一括議題といたします。

本3議案につきましては、議案の朗読を省略し、直ちに提案理由の説明を求めます。

総務部長 水野 正君。

○総務部長（水野 正君）

おはようございます。本議会に上程いたします承認案件3件につきまして、説明させていただきます。

最初に、議案集の1ページ、議案資料も1ページになりますが、そちらをご覧いただきたいと思っております。

最初に、承第2号の専決処分の承認につきましては、平成26年度専第15号 瑞浪市税条例等の一部を改正する条例の制定についてでございます。

これは、平成27年3月31日に公布され、同年4月1日から施行されました、平成27年法律第2号の地方税法等の一部改正の中で、4月1日から適用される改正部分につきまして、専決で市税条例を改正させていただいたものでございます。

改正にあたりましては、第1条で既存の市税条例の改正を、第2条で平成26年6月議会で議決をいただきました市税条例等の改正を、条立てで改正をさせていただいておりますので、よろしくお願いいたします。

それでは、議案資料で主な改正の内容を説明させていただきます。

第1条でございますが、1ページから2ページの第31条第2項の表及び、次のページになりますが、第4項を追加する改正につきましては、地方税法の改正で、法人市民税均等割の税率適用区分でございます資本金等の額が、資本割の課税標準に統一されました。このため、法の改正にあわせて、市税条例を改正するものでございます。

次に、2ページ中段にあります第49条の改正でございます。それと、3ページ上段の第51条の改正、この2つの改正につきましては、法人税法の改正によりまして号ずれが生じたので改正をするものでございます。

次に、下段の第52条の改正でございますが、これは減免の申請期間につきまして、自動車税の減免規定と同様に、納期限まで申請ができるよう改正するものでございます。

同ページ下段から4ページの第64条の4の改正、そして、第64条の5の3の改正につきましては、地方税法の改正に伴いまして号ずれが生じたので、改正を行うものでございます。

中段になりますが、第72条、そして、下段の第91条、5ページにかけましての第91条の2、下段の第141条の2の改正につきましては、市民税の減免と同様に、減免の申請期間につきまして、納期限まで申請ができるよう改正するものでございます。

次に、6ページ上段の附則第7条の3の2の改正でございますが、これは住宅ローン減税の措置の適用期間が平成31年6月30日まで1年半延長されることに伴う改正でございます。

次に、6ページ中段から7ページ上段の附則第9条の改正につきましては、個人市民税の寄附金控除額に係る申告の特例など、及び附則第9条の2を追加する改正につきましては、ふるさと寄附金をした場合につきまして、これまで確定申告が必要でございましたが、この改正によりまして、確定申告が不要な給与所得者等がふるさと寄附金を行う場合につきましては、確定申告をせず、ワンストップで寄附金控除を受けられる特例が創設されたものに伴うものでございます。

次に、7ページ中段の附則第10条の2の改正につきましては、地方税法の改正に伴う項ずれのほ

か、わがまち特例に、サービスつき高齢者向け住宅に係る課税標準の特例措置が導入されたことに伴いまして、この1項を追加する改正でございます。

7ページ下段の附則第11条、8ページにかけましての附則第11条の2、8ページ中段から9ページ下段までの附則第12条、9ページ下段から10ページ上段の附則第13条の改正につきましては、土地に係る固定資産税の負担調整措置につきまして、適用期間を3年間延長するため、それぞれ適用期間を改正させていただいております。

中段にあります附則第15条の改正につきましては、特別土地保有税の課税の特例も、固定資産税と同様に、特例の適用期間を3年間延長する改正でございます。

10ページ下段から11ページにかけましての附則第16条の改正は、削除されました第16条につきまして、4輪車等の軽自動車税につきまして、その燃費性能に応じたグリーン化特例を導入するため追加する改正となっております。

続きまして、第2条の市税条例等の改正でございます。

11ページ下段から12ページ中段までの附則第16条の改正につきましては、平成26年6月議会で改正されました市税条例の附則第16条につきまして、地方税法の改正によりまして項ずれが生じたことによる改正でございます。

中段の附則の改正でございますが、これは第83条の軽自動車税の税率のうち、原動機付き自転車、2輪車、小型特殊自動車につきましては、平成27年度の税率は平成26年度の税率をそのまま適用することとなります。このため、12ページ中段から13ページの附則の改正におきまして、6月議会で議決をいただきました条例の施行期日を改正する必要がございますので、附則1項、そして、附則8項から附則12項につきまして、所要の改正を行わせていただいております。

専決いたしましたこの条例の施行日でございますが、平成27年4月1日、第2条の改正のうち、原動機付き自転車等の税率の引き上げを平成28年度分からとする改正につきましては、公布の日からの施行となります。また、附則で経過措置を定めさせていただいておりますので、よろしく願いいたします。

次に、承第3号の専決処分の承認について説明いたします。

議案集の9ページ、議案資料の14ページをご覧くださいと思います。

説明は、議案資料で行わせていただきますので、よろしく願いいたします。

承第3号の専決処分の承認につきましては、平成26年度専第16号 瑞浪市都市計画税条例の一部を改正する条例の制定についてを専決で制定させていただきました。

これも市税条例等の改正と同様に、平成27年法律第2号の地方税法等の一部改正の中で、4月1日から適用される改正分につきまして専決で改正を行ったものでございます。

14ページの第2条の改正でございますが、これは地方税法の改正により項ずれが生じたことによる改正でございます。

附則2項から16ページ下段の附則7項の改正につきましては、住宅及び土地に係る税率、及び宅地評価土地に係る課税標準の特例期間が延長されたことに伴いまして、都市計画税に関しましても

2項、そして、15ページの3項から5項、及び16ページの6項と7項で、宅地等に関する都市計画税の特例を3年間延長する改正をここで行わせていただきました。

次に、附則9項の改正でございますが、これも地方税法の改正によりまして項ずれが生じたため、改正を行うものでございます。

この条例の施行日につきましては、平成27年4月1日でございます。また、平成27年度以降から都市計画税を適用するための経過措置を附則で定めさせていただいておりますので、よろしく願いいたします。

次に、承第4号の専決処分の承認でございますが、これは平成27年度専第1号 平成27年度一般会計補正予算（第1号）を編成させていただきましたので、よろしく願いいたします。

本補正予算につきましては、陶町大川地内の市道大川・水上線におきまして、道路の変状が著しい状況となりまして、早急に当地区で地すべり調査を実施いたしまして、今後の対策を講じていく必要があることから編成したものでございます。

まず、議案集の11ページをご覧くださいと思います。

第1条でございますが、歳入歳出予算の総額に900万円を追加いたしまして、予算の総額を156億1,900万円とするものでございます。2項では、歳入歳出の款・項の金額を、次ページの第1表、歳入歳出予算補正のとおり定めさせていただきました。

詳細につきましては、別冊の平成27年度補正予算説明書で説明いたしますので、別冊の補正予算説明書の平成27年度一般会計補正予算（第1号）をご覧くださいと思います。

3ページをよろしく願いいたします。

最初に歳入となりますが、本補正予算の財源といたしまして、18款、1項基金繰入金でございまして、これは基金財政調整基金からの繰り入れを充てております。

4ページをご覧くださいと思います。

歳出となります。新たに14款、1項 土木施設災害復旧費を設けまして、陶町大川地内の地すべり対策事業として、調査費用900万円を計上させていただきました。

以上、3件の承認案件の説明とさせていただきます。よろしく願いいたします。

○議長（熊谷隆男君）

ご苦労様でした。

○議長（熊谷隆男君）

次に、日程第7、議第41号 瑞浪市税条例の一部を改正する条例の制定についてから、日程第9、議第43号 瑞浪市地域交流センターの設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例の制定についてまでの3議案を一括議題といたします。

本3議案については、議案の朗読を省略し、直ちに提案理由の説明を求めます。

説明にあたっては、日程順に順次説明をお願いします。

初めに、総務部長 水野 正君。

○総務部長（水野 正君）

それでは、私から、上程いたします条例案件2件を順次説明させていただきますので、よろしくお願いいたします。

議案集の13ページと、議案資料の17ページをご覧くださいと思います。

最初に、議第41号 瑞浪市税条例の一部を改正する条例につきましてでございますが、これは地方税法の改正によるものでございまして、先ほど専決で承認を願う改正部分を除いた部分を改正するものでございます。

ここでの主な改正内容につきましては、行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律、これはマイナンバー法でございますが、この施行に伴いまして、個人番号及び法人番号に係る改正、それと法人市民税の恒久的施設に係る改正、国外転出時の課税が創設されたことに伴う改正、個人市民税所得割の課税標準の計算方法に関する改正、たばこの特例税率に関する改正などがございます。

それでは、主な改正内容につきまして議案資料で説明させていただきます。

説明にあたりましては、今、説明しました主な改正内容を区分ごとに説明いたしますので、条を少し飛んで説明することになるかと思っておりますので、よろしくお願いいたします。

議案資料の17ページをご覧くださいと思います。

まず、マイナンバー法に関する改正部分につきまして、この改正につきましては、主に各種申請書等に個人番号・法人番号を記載するための改正となっております。

17ページの第2条の改正でございますが、これは用語の定義の中の納付書及び納入書につきまして、そして、次に少し飛びまして、18ページ下段の第37条の2の改正につきましては、市民税の申告書となります。

そして、19ページ上段の第52条の改正につきましては、市民税の減免申請書、中段の第64条の6の改正につきましては、所有区分の家屋補正の申出書、そして、下段から20ページの第64条の7の改正につきましては、固定資産税の按分の申出書、同じく第72条の改正は、固定資産税の減免申請書。

20ページ下段から21ページの第75条の改正は、住宅用地の申告書、中段の第75条の2の改正につきましては、被災住宅用地の申告書。

21ページ下段から22ページ上段の第91条の改正は、軽自動車税の減免申請書、第91条の2の改正は、身体障害者等の軽自動車税の減免申請書。

22ページ下段から23ページ上段の第141条の2の改正は、特別土地保有税の減免申請書、第150条の改正は、入湯税の特別徴収義務者の経営申告書。

そして、24ページ中段から26ページになりますが、附則第10条の3の改正につきましては、新築住宅等の固定資産税の減額申請書に番号を追加するという改正となっております。

以上がマイナンバーに関する改正となっております。

次に、法人市民税の恒久的施設に係る改正につきましては、少し戻りまして18ページ上段となり

ますが、第23条の改正でございます。法人市民税の恒久的施設等に係る規定を法人事業税と同様とするため、根拠となる法の改正をここで行っております。

次に、国外転出時の課税の創設に伴う改正でございますが、同じく18ページ中段、第32条の改正でございます。法の改正にあわせまして、所得税法によらない個人市民税所得割の課税標準の計算方法とするため、ここで改正を行っております。

次に、たばこ税の税率特例の改正でございますが、これは26ページ下段となりますが、第16条の2を削除する改正で、これは旧3級品のたばこの特例税率を平成28年4月1日から4段階で縮減、廃止する改正でございます。

そのほか、所得税法、法人税法の改正による条項ずれの改正を行わせていただいております。

議案集に戻りますが、15ページの附則におきまして、条例の施行日を定めさせていただいております。個人番号等に関する改正につきましては平成28年1月1日から、ただし書きで、たばこ税の特例に関する改正は平成28年4月1日から施行といたしまして、以下、各項でそれぞれの附則におきまして経過措置を定めさせていただいております。

次に、議案集の25ページ、議案資料の27ページをご覧くださいと思います。

議第42号 瑞浪市個人情報保護条例の一部を改正する条例の制定についてでございますが、これは、先ほど言いました行政手続における特定個人を識別するための番号の利用等に関する法律、マイナンバー法でございますが、この条例では番号法という形で行っておりますが、この施行に伴いまして、市が保有する特定個人情報を法律と条例の整合性を図るため、そして、市が保有する特定個人情報の適正な管理につきまして規定を整備するものでございます。

改正の内容につきましては、議案資料の27ページで順次ご説明いたしますので、お願いします。

まず、第1条の改正につきましては、目的に番号法に基づき通知されます番号も、本条例の目的に含むことを明示するものでございます。

27ページから28ページにかけての第2条の改正につきましては、情報の区分等を明確にするため、定義に保有個人情報、特定個人情報、保有特定個人情報などをこの対応後、追加する改正となっております。

次に、第6条の改正につきましては、番号法に基づく個人番号を含む特定個人情報の収集につきまして、その目的を明示すること、第7条の改正は、特定個人情報の収集等の制限の特例を定めておりまして、第8条の改正につきましては、特定個人情報も直接収集することを番号法にあわせ、改正を行うものでございます。

下段から29ページとなります第9条の改正につきましては、特定個人情報の利用の制限を番号法にあわせ改正し、新たに番号法にあわせまして2条を追加するものでございます。追加する規定につきましては、第9条の2で市が保有する特定個人情報の利用の制限、第9条の3で特定個人情報の提供の制限に関する規定を追加いたします。

第10条の改正につきましては、適正な管理を図るため、規定に特定個人情報を含むことを明示するもの、第11条の改正は条文の整理、30ページにかけての第12条の改正は、オンライン結合による

情報提供につきましても、特定個人情報に関する規定を明示する改正となっております。

第13条と第14条の改正につきましては、自己に関する情報の開示請求とその方法に関する規定でございまして、特定個人情報につきましても、本人または未成年者等の法定代理人等につきましても、自己の情報を請求書により請求ができるように、また、第17条及び31ページにかけましての第18条の改正は、自己の情報に誤りがある場合の訂正・削除に関する規定でございまして、特定個人情報につきましても、本人、また、未成年者等の法定代理人も請求ができるよう改正するものでございます。

また、第18条では、第2項として請求に不備がある場合の規定を追加させていただきました。

31ページ上段の第19条の2を追加する改正につきましては、特定個人情報を含む保有する個人情報につきましても訂正、削除等をした場合につきましては、必要に応じまして、遅滞なく情報提供先に通知すること、中段の第19条の3、そして、下段から32ページの第19条の4、第19条の5を追加する改正につきましては、個人情報の利用停止の請求に関する規定でございまして、番号法の改正にあわせて追加するものでございます。

第20条の改正につきましては、費用負担に関して、第22条の改正は、第19条の2で行った決定に不服がある場合の対応、下段の第24条、そして、33ページ上段の第24条の2、及び第25条の改正につきましては、業務委託、指定管理者、出資法人に係る業務委託などをした場合につきましても、受託者等の責務を、第27条の改正につきましては、他の法令等に規定がある場合は、本条例の適用を除外とするなど、番号法の改正にあわせて条文を整理するものでございます。

条例の施行日につきましては、番号法の施行日にあわせて、平成27年10月5日でございます。

以上、2条例案件の説明とさせていただきます。よろしく願いいたします。

○議長（熊谷隆男君）

次に、建設部長 石田智久君。

○建設部長（石田智久君）

それでは、議第43号 瑞浪市地域交流センターの設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例の制定について、説明いたします。

議案集31ページ、議案資料34ページをご覧ください。

地域交流センター「ときわ」の専用駐車場につきましては、施設利用者以外の利用を抑制するため、利用料金を20分ごとに100円と、市営駐車場と比較すると高い料金設定としていますが、現在、施設利用者以外の方もある程度利用が見える実態となっております。

特に、瑞浪駅前商店街利用者が当該駐車場を利用された場合は、各個店がその利用料金を負担してみえるとのことです。

このほど、瑞浪駅前商店街振興組合及び上本町区より、商店街の利便性を図るために当該駐車場利用について要望がありましたので、駐車場利用券の発行を行おうとするものでございます。

議案資料34ページ、新旧対照表をご覧ください。

主な改正箇所は、第14条第2項で利用券の発行と料金の額を定め、第15条で利用券による駐車料

金は交付時、つまり前払いであることを定めています。

その他、別表の語句の訂正であります。

なお、附則でこの条例の施行日は、平成27年10月1日としております。

以上、よろしくお願ひいたします。

○議長（熊谷隆男君）

ご苦勞様でした。

○議長（熊谷隆男君）

次に、日程第10、議第44号 東濃西部広域行政事務組合の共同処理する事務の変更及び東濃西部広域行政事務組合規約の変更についてから、日程第14、議第48号 財産の取得についてまでの5議案を一括議題といたします。

本5議案につきましては、議案の朗読を省略し、直ちに提案理由の説明を求めます。

初めに、総務部長 水野 正君。

○総務部長（水野 正君）

それでは、議第44号 東濃西部広域行政組合の共同処理する事務の変更及び東濃西部広域行政事務組合規約の変更について、説明をいたします。

議案集の33ページ、議案資料につきましては36ページとなります。

第3条の改正につきましては、共同処理する事務の第5号におきまして、現在、「広域産業観光の振興」を事務として定めておりますが、広域連携による地域づくりを更に進めるため、「広域の産業及び観光の振興」と改めるものでございます。

また、第4条の改正につきましては、組合事務所のスペースが多治見市日ノ出町の市役所内で確保できましたので、現在の東濃西部総合庁舎内にある事務所の位置を変更するものでございます。

規約変更の施行日につきましては、管理者が規則で定める日でございます。

以上、説明とさせていただきます。よろしくお願ひいたします。

○議長（熊谷隆男君）

次に、建設部長 石田智久君。

○建設部長（石田智久君）

それでは、議第45号 市道路線の廃止について及び議第46号 市道路線の認定について、まとめて説明をいたします。

議案集34、35ページ、議案資料37、38ページをご覧ください。

議第45号で廃止します八伏線は、平成15年度に地元より改良要望が出され、平成20年度から事業着手し現在に至っておりますが、いまだ一部のご理解を得ることができず、完成に至っておりません。

そこで、あわせて竜吟・八伏線を廃止し、議第46号で2路線の未接続部分も含めて新たな八伏線として認定し、当該地区で安全・安心に生活していただけるよう整備を行うものでございます。

以上、説明といたします。

○議長（熊谷隆男君）

議第47号も。

○建設部長（石田智久君）

すみませんでした。

次に、議第47号 工事請負契約の締結について、瑞浪市議会の議決に付すべき契約及び財産の取得または処分に関する条例第2条の規定により、議会の議決を求めるものでございます。

議案集36ページをお願いいたします。

契約の目的は、市道南垣外・北野線道路改良（2期）工事でございます。

工事場所は、瑞浪市日吉町地内。

工事概要は、施行延長をL=841メートル、幅員W=7.0メートル。

工種については、議案記載のとおりでございます。

契約の方法は、一般競争入札。

契約金額は、2億9,808万円でございます。

契約の相手は、岐阜県瑞浪市土岐町4546番地、株式会社今井土木、代表取締役 今井康雄氏でございます。

以上、説明といたします。

○議長（熊谷隆男君）

次に、まちづくり推進部長 加藤誠二君。

○まちづくり推進部長（加藤誠二君）

失礼します。それでは、議第48号 財産の取得について、ご説明いたします。

議案集の37ページをお願いいたします。

取得する財産は、280メガヘルツ防災ラジオ1万3,000台で、関係規定に基づき議会の議決をお願いするものでございます。

この防災ラジオにつきましては、出力が強く障害物があっても電波が回り込みやすいといった特性がございます280メガヘルツ帯の周波数、いわゆるポケベルの周波数でございますが、これを使用するものでございまして、周囲が山に囲まれております本市において、現行の防災行政無線の課題となっております「聞こえない」、「聞きづらい」といった状況を解消し、緊急時に確実に防災情報を市民の皆さんへ伝達することを可能とするものでございます。

取得の方法につきましては、280メガヘルツ帯の周波数を受信できる防災ラジオは、1社のみが電気通信事業者としてサービスを提供しておりますことから、随意契約といたします。

取得の価格は1億3,899万6,000円、取得の相手方は、東京都港区西新橋3丁目8番1号、東京テレメッセージ株式会社、代表取締役 清野英俊氏でございます。

以上で、議第48号の説明とさせていただきます。よろしくをお願いいたします。

○議長（熊谷隆男君）

ご苦労様でした。

○議長（熊谷隆男君）

次に、日程第15、議第49号 人権擁護委員の候補者の推薦につき意見を求めることについてを議題といたします。

本議案につきましては、議案の朗読を省略し、直ちに提案理由の説明を求めます。

市長 水野光二君。

○市長（水野光二君）

それでは、ただ今、議題となっております議第49号 人権擁護委員の候補者の推薦につき意見を求めることについてでございます。

議案集の38ページと議案資料の39ページをお開きいただきたいと思います。

人権擁護委員の小木曾暁美さんの任期が、平成27年9月30日をもって満了となることから、小木曾さんに、引き続き人権擁護委員をお願いすることとし、候補者として推薦したいと思っておりますので、議会の意見を求めるものでございます。

小木曾さんは、昭和22年3月生まれで、平成6年1月から平成16年11月まで民生委員・児童委員協議会の主任児童委員として、また、平成14年5月から平成18年4月までは、東濃西部少年センターの瑞浪地区指導員として、子どもたちの健やかな成長と子育て家庭の支援のため、ご尽力いただきました。

これら地域での活動経験を経て、平成18年10月に人権擁護委員に着任され、人権啓発・人権相談などの活動のほか、平成22年4月からは「子ども人権委員」として活躍をしてみえます。

また、平成26年4月からは、多治見人権擁護委員協議会の事務局長としてご活躍いただくなど、人権擁護に関して大変、識見の高い方であり、引き続き、お力をお借りしたいと思っておりますので、よろしく願いいたします。

以上で説明とさせていただきます。

○議長（熊谷隆男君）

ご苦労様でした。

これより、本議案について、質疑・討論・採決を行います。

議第49号 人権擁護委員の候補者の推薦につき意見を求めることについて、質疑はありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

別段ないようですので、質疑を終結いたします。

ただ今、議題となっております議第49号については、委員会付託を省略したいと思います。

これにご異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

異議なしと認めます。

したがって、議第49号は委員会付託を省略することに決定いたしました。

これより討論を行います。

討論はありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

別段ないようですので、討論を終結いたします。

これより採決を行います。

お諮りします。

議第49号 人権擁護委員の候補者の推薦につき意見を求めることについては、原案のとおり決することにご異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

異議なしと認めます。

したがって、議第49号は原案のとおり可決しました。

○議長（熊谷隆男君）

次に、日程第16、議第50号 平成27年度瑞浪市一般会計補正予算（第2号）を議題といたします。

本議案について説明を求めます。

総務部長 水野 正君。

○総務部長（水野 正君）

それでは、議第50号 平成27年度瑞浪市一般会計補正予算（第2号）につきまして、説明させていただきます。

まず、議案集の39ページをご覧くださいと思います。

最初に、第1条につきましては、歳入歳出予算の補正でございまして、歳入歳出予算にそれぞれ2億8,600万円を追加いたしまして、予算の総額を159億500万円とするものでございます。

第2項の第1表、歳入歳出予算補正につきましては、40ページのとおりでございまして、後ほど別冊の平成27年度補正予算説明書で説明をさせていただきます。

第2条につきましては、地方債の補正でございまして、第2表のとおり補正予算に計上いたしました事業の財源として、地方債を借り入れするものでございます。

それでは、別冊の平成27年度瑞浪市一般会計補正予算説明書（第2号）をご覧くださいと思います。

3ページをお願いいたします。

歳入につきましては、14款、2項 国庫補助金、18款、1項 基金繰入金、21款、1項 市債、これを増額する補正でございまして、各事業の特定財源として見込ませていただきました。

次の4ページをご覧くださいと思います。

ここからは歳出となります。

2款、1項 総務管理費では、旧保健センターの改修費といたしまして庁舎等改修事業、そして、6款、2項 林業費では、ICTを活用した有害鳥獣の防止対策事業を計上、そして、8款、2項

道路橋梁費では、事業量の増加に伴いまして、市道等整備交付金事業を増額する補正、そして、10款、3項 中学校費では、瑞浪中学校の屋体の改修、5項 社会教育費では、桜堂薬師の追加調査を行うため、当初予算の組み替えをここで計上させていただきました。

以上、一般会計補正予算（第2号）の説明といたします。よろしくお願いいたします。

○議長（熊谷隆男君）

ご苦労様でした。

○議長（熊谷隆男君）

次に、日程第17、発議第3号 地方単独事業に係る国民健康保険の減額調整措置の見直しを求める意見書の提出についてを議題といたします。

本案について、提案の趣旨説明を求めます。

提出者、7番 榛葉利広君。

○7番（榛葉利広君）

それでは、発議第3号 地方単独事業に係る国民健康保険の減額調整措置の見直しを求める意見書の提出について、趣旨説明をさせていただきます。

瑞浪市を初め、全国の自治体においては、昭和の時代から乳幼児医療助成制度や、重度障害者医療費助成制度などの地方単独の福祉医療制度が実施されています。

多くは都道府県の事業として、各市町村と共同で実施する形で行われており、対象者の医療保険制度の自己負担分を助成するもので、公的医療保険制度を補完する事業として実施されております。

こうした地方単独の医療費助成制度に対して、患者の一部負担金を軽減すれば受診しやすくなる分、医療費が増高するため、波及増分についてはその自治体が負担すべきものであるとされ、国庫の公平な配分という観点から減額調整措置がとられ、この波及増分に係る減額調整措置は、昭和59年から実施されているものであり、瑞浪市でも平成25年度実績で1,500万円ほどの影響が出ています。

この間、乳幼児医療費助成制度は、事業内容に差はあるものの、すべての自治体で実施されるようになり、各自治体から廃止要求がなされてきたところであります。

地方創生が言われるようになり、特に平成26年度補正予算で計上された地方創生に係る交付金を活用して、70程度の自治体が乳幼児医療助成制度の対象年齢の拡大などに取り組む実態も出てまいりました。

更に、国と地方の協議においても、今後更に検討を進めるべき事項として、地方単独事業に係る国庫負担調整措置の見直しについて地方から提案も行われており、現行制度の趣旨や、国保財政に与える影響等を考慮しながら、引き続き議論をしていくこととされています。

以上の観点から、国保の減額措置は、30年前に創設された古い制度であり、この間、少子化などの社会状況は変化しており、地方の単独事業も多くの自治体で実施されるなど、時代に即した制度の見直しを行う時期に来ていること、また、地方創生の観点からも、今後、人口減少問題への意欲

的、自発的取り組みを促し、国保の財政運営が都道府県に移行する方向であることをかんがみ、こうしたペナルティーは見直すべき時期に来ていると考え、議員の皆様のご賛同をいただき、国にこの意見書を提出してまいりたいと思います。

以上、発議第3号の趣旨説明とさせていただきます。よろしく願いいたします。

○議長（熊谷隆男君）

ご苦勞様でした。

○議長（熊谷隆男君）

以上で、本日の日程はすべて終了しました。

お諮りします。

明日5月26日から5月31日までの6日間は、本会議を休会にしたいと思います。

これにご異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

異議なしと認めます。

したがって、5月26日から5月31日までの6日間は、本会議を休会といたします。

なお、市政一般質問の通告は5月26日午後3時までに、報告に対する質疑、議案質疑の通告は5月27日午後3時までをお願いいたします。

また、6月1日午前9時から本会議を再開しますので、定刻までにご参集願います。

本日は、これをもちまして散会といたします。

ご苦勞様でした。

午前9時52分 散会

地方自治法第123条第2項の規定により、ここに署名する。

議 長 熊 谷 隆 男

署 名 議 員 渡 邊 康 弘

署 名 議 員 大久保 京 子